



研究主題 **豊かに生きる力の育成**
～自分を知り「なりたい自分」に近づくキャリア教育の実践～

- 1 主題名 努力の先にあるもの【A 希望と勇気、努力と強い意志】
- 2 教材名 「夢」(新しい道徳 6)
- 3 本時のねらいとキャリア教育を通して育みたい力

高学年の基礎的汎用的能力 (夢4)		本時のねらい
自分を みつめる力  【自己理解・ 自己管理能力】	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の長所短所を理解し、自分らしさを発揮する力 ・自分と異なる意見も理解しようとし、積極的に交流する力 	<p>夢を追い続けたが叶わなかったぼくの気持ちの変化を自分事として捉え、困難があってもくじけずに努力して物事やり抜こうとする道徳的心情を養う。</p>
次に つなげる力  【キャリア プランニング能力】	<ul style="list-style-type: none"> ・学ぶこと働くことの意義を理解する力 ・将来の夢について考え、実現に向けて設計、行動、改善する力 	

4 部会提案

(1) 児童の実態と題材観

本学級の児童は、どんな自分になりたいかを考え、そのためにはどうしたらよいかを自分で考え実行することを繰り返してきた。また、自分自身を振り返り、納得のいく努力ができたかどうかを自分で判断するようになった。しかし、目標に設定されることは行事関係が多く、毎日行う宿題や単元確認テスト、日々のノート等、努力を日々積み重ね、長期的に継続していくことが難しい児童が多いように感じる。

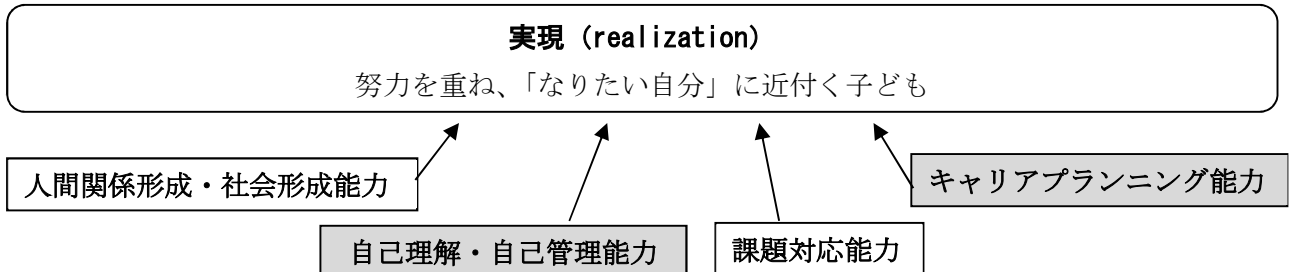
また、授業を行うにあたり、「夢」「努力」について事前アンケートを行った。まず、「夢はありますか」という質問に対し、87.5%の児童が「ある」と回答し、「夢を叶えたいと思いますか」の質問には、90.3%の児童が、「はい」と回答した。しかし、「夢を叶えるために努力していきたいと思いますか」の質問には、肯定的な意見が若干低くなり「はい」と回答したのが、83.3%であった。

ここから、夢ということに対して肯定的な見方があることが伺える。また、夢を叶えたいが、努力は避けたいと思う児童も若干ではあるがいることが分かった。そこで努力を継続したり、続けたりしたその先には、どのような思いや人生があるのかを一緒に考えていきたい。




本教材は、幼い頃からプロ野球選手を夢見て努力を重ねてきた主人公であるが、夢が叶わず自分の夢に幕を下ろすことになったが、清々しい気持ちで次の道に歩いていく物語である。

キャリア教育の視点では、本時で「自己理解・自己管理能力」と「キャリアプランニング能力」を育てていきたい。そのために、児童を教材の世界に浸らせることで自我関与させ自分の考えをもたせる。更に話し合いでは、他者の考えを知ることで自分の考えへの理解を深めたり今までの自分とこれからの自分について考えたりさせていく。

(2) 高学年の目指す児童像と本単元で重要となる基礎的・汎用的能力



(3) 目指す児童像を実現するための手だてと関連する夢4

<p>【手だて1】：自分自身を振り返り、なりたい自分に近付かせるために</p> <p>○ワークシートの工夫 イメージマップを活用したワークシートを使用し、今までにやってきた努力は赤鉛筆で記入し、これからしていきたい努力は黒鉛筆で記入する。そうすることで、今までの自分とこれからの自分を考えることができ、なりたい自分に近付いていくと考えた。</p> <p>○夢4ファイルの活用 自分自身を振り返る場面で夢4ファイルを見てもよいこととした。夢4ファイルには、今までの自分の努力や成果が書かれている。その場면을振り返ることで、今までの自分を見つめ、振り返りがさらに深まると考えた。</p>	<p>【夢4】</p>  
<p>【手だて2】：教材の世界に浸らせるために</p> <p>○教材提示の工夫 スライド資料やBGMを使用して教材提示を行うことで、児童が教材の世界にスムーズに入り、教材とのつながりができ、自我関与しながら考えられるようにする。そうすることで、自分の考えをもて、自分自身の振り返りの時間がより充実すると考えた。</p>	<p>【夢4】</p> 

5 本時の学習



(1) 本時の目標

夢を追い続けたが叶わなかったばかりの気持ちの変化を自分事として捉え、困難があってもくじけずに努力して物事をやり抜こうとする道徳的心情を養う。

(2) キャリア教育の重点

◎今まで行ってきた努力やこれから必要な努力を考える活動を通して、なりたい自分に向けて行動していこうとする力を育てる。【キャリアプランニング能力】

(3) 展開

段階	学習活動	教材, 教具, 学習形態	指導・支援 (○) 評価 (●)
導入 5分	1 教材への導入を行う。 ☆夢はありますか。夢を叶えるために努力しようと思いますか。	・アンケート結果	○事前にアンケートをとり、アンケート結果を提示する。
展開 25分	2 教材「夢」を読んで話し合う。 ☆仲間が辞めていくとき、僕はどんな気持ちでしょうか。 ・また、仲間が減ってしまって悲しい。 ・みんな辞めるなら自分も辞めようかな。 ・僕は自分の夢を追いかけよう。 ☆最後の入団テストで名前が呼ばれず、小さな頃からの夢に幕を下ろした僕は、どんな気持ちでしょうか。 ・スッキリした気持ち ・ここまで努力した自分が誇らしい。 ・ここからも新しい夢を探そう。 ★僕にとって「夢」とはどんなものでしょう。 ・人生の道しるべ ・毎日を輝かせるもの ・必要なもの	【個人】 【個人→ペア→全体】 【個人→ペア→全体】	○夢をもつ同志が一人、また一人と辞めていき、仲間が居なくなる悲しさや自分も辞めてしまおうと思う人間の弱さを考えさせる。 ○夢は叶わなかったけれど、 <u>夢を追い続けたことで後悔ではなく、清々しさや前向きな気持ちになれたことを考えさせる。</u> ○夢という一生懸命になれるものがあるからこそ、 <u>毎日がより充実したものになることを考えさせる。</u>
終末 10分	3 自分自身を振り返る ☆なりたい自分になるために、どんな努力をしてきましたか。また、どんな努力をしたいですか。 4 教師の説話を聞く	【個人→全体】 ・ワークシート ・夢4ファイル	○今までの自分の努力を振り返り、 <u>なりたい自分(夢)に向かってどんな努力をしてきたのかを可視化する。</u> ○夢4ファイルを活用して、過去の自分を振り返られるようにする。 ● <u>なりたい自分に近付くためにしてきた努力やこれからしたい努力について考えている。</u>   ○教師の中学校のときの部活の話をする。

★…中心発問 ☆…補助発問

※波線はキャリア教育の視点

6 板書計画

夢

アンケート結果

アンケート結果

◇仲間が辞めていくとき

- ・また、仲間が減ってしまつて悲しい。
- ・みんな辞めるなら自分も辞めようかな。
- ・僕は自分の夢を追いかけよう。

◇夢に幕を下ろしたとき

- ・スッキリした気持ち
- ・ここまで努力した自分が誇らしい。
- ・ここからも新しい夢を探そう。

◇夢とは

- ・人生の道しるべ
- ・毎日を輝かせるもの
- ・必要なもの